

平成 28 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 藤原 正明  
(コード：4583 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 清田 圭一  
(TEL. 03-6383-3746)

## ヒト化 TROP-2 抗体に関する日本特許付与決定についてのお知らせ

このたび、当社で開発を進めている TROP-2 抗体に関する特許について、日本における特許付与の決定通知を平成 28 年 11 月 1 日付で受領いたしましたので、お知らせいたします。

本特許はヒト TROP-2 を標的としたヒト化モノクローナル抗体に関するものです。現在、日本・欧州を含む各国にて特許出願中であり、これまでに米国・ニュージーランドで特許が成立しております。

本特許に関する抗体は、すでに疾患モデル動物を用いた試験により顕著な抗がん活性を示すことが確認されています。なお、本特許は ADC Therapeutics 社とのオプションライセンス契約を締結（平成 28 年 3 月 14 日に公表いたしました『がん治療用抗体 LIV-2008b のオプションライセンス契約締結についてのお知らせ』）した LIV-2008b に関連する特許のひとつであります。今回の特許付与決定は当社の知的財産基盤を強化し、今後の企業価値向上に寄与するものと考えております。

【発明の名称】 in vivo で抗腫瘍活性を有する抗ヒト TROP-2 抗体

【特許出願番号】 特願 2013-545988

【特許権者】 株式会社カイオム・バイオサイエンス

### <抗ヒト TROP-2 抗体について>

本特許のヒト化抗ヒト TROP-2 抗体は、乳がんや大腸がんをはじめとする固形がんの細胞表面に発現している抗原（標的分子）「TROP-2」に結合し、がんの増殖活性を阻害するモノクローナル抗体です。TROP-2 は正常組織に比べ、乳がん・大腸がんの他、膵がん、前立腺がん、肺がんなどの複数の固形がんにおいて細胞表面における発現が亢進しています。また、がんの悪性度に関連していることが多数報告されており、がん治療の標的分子として注目されています。

本件が平成 28 年 12 月期業績に与える影響はありません。

以 上